

新型コロナウイルス感染症発症について（第1報）

日頃より当施設の運営について、ご理解・ご協力を賜わり厚く御礼申し上げます。

さて当施設職員1名について、体調不良等の症状が出現し、医療機関でPCR検査を実施した結果、8月20日（土）、新型コロナウイルス感染症陽性となりました。

陽性が判明した時点で、緊急の感染症対策委員会を開催し、施設内の消毒作業及びゾーニングを実施致しました。同日、接触があった関係職員・利用者の抗原定量検査を行い、全員陰性が確認されております。また、8月22日（月）には、行政検査を実施する予定となっております。

特養入所棟での新型コロナウイルス感染症発生となる為、各事業は通常通り営業いたします。今後、感染拡大がみられる場合はショートステイ・デイサービス等の受け入れの停止も想定される為、その場合は、再度通知致します。

ご利用者、ご家族の皆様ならびに関係者の皆様には、ご心配をおかけし誠に申し訳ございません。行政検査の件については、結果が判明次第お知らせ致します。

県南保健福祉事務所に指導を頂きながら、今後も感染対策を徹底し万全を期すべく努めてまいります。ご利用者・ご家族の皆様、関係者の皆様には、大変ご迷惑をおかけ致します事、心よりお詫び申し上げますとともに、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

令和4年8月22日

特別養護老人ホーム 藤井ハイムはなわ
施設長 槻木 郁子